

たけはら 災害復旧かわら版

発行：竹原市建設部
第6号

農業用ため池の 届出制度が始まります

近年、豪雨等で多くの農業用ため池で被災し、甚大な被害が発生していることから、平成31年4月に「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」が制定され、ため池の所有者や管理者、行政機関の役割分担を明らかにし、ため池の適正な管理及び保全が行われる体制づくりを行うこととなりました。この法律では、すべての農業用ため池を対象に、

- 所有者等による適正管理の努力義務
 - 所有者等による広島県へのため池情報の届出を義務付け
 - 広島県によるため池データベースの整備、公表
- ため池の適正な管理が行われていない場合、広島県による勧告

などが規定されています。

竹原市でも、すべての農業用ため池の所有者や管理者の方は、ため池の適正な管理に努めて頂くとともに、農業用ため池の届出が必要となり、10月15日から受け付けます。



▲小梨町 二反田池

竹原市災害復旧状況 9月末

項目	採択件数	設計中	契約済 工事中	復旧 完了 件数
公共施設 災害	164	67	39	58
農地・農業 施設災害	116	72	13	31
地がけ ※3	9	1	8	-
計	289	140	60	89

※ 復旧完了は、応急工事も含みます。

※3 災害関連地域防災がけ崩れ対策事業

～お知らせ～

かわら版に掲載しきれない情報については、市のホームページを通じて情報提供しております。本紙とあわせてよろしく願いいたします。



竹原市
復興情報HP

広島県施行の災害復旧事業 進捗状況（8月末）

災害復旧事業 査定箇所※1	2,550
発注済※2	1,475
完了	255
未発注	1,075
令和元年度 発注予定	513
令和2年度 発注予定	562

※1 県が管理する施設で、工事費120万円以上の災害復旧事業として採択された物を表します。

※2 公告又は指名通知済みのもの。

一方、竹原市が復旧する公共施設と、農地・農業施設の9月末時点の進捗状況は、次表のとおりです。

公共土木施設災害復旧事業

広島県では、災害復旧事業については、3カ年での復旧完了を目指していますが、このたび、公共土木施設について進捗状況が次表のとおり、とりまとめられました。

広島県 平成30年7月豪雨災害 災害復旧の進捗状況

砂防・治山施設整備計画 緊急事業の進捗状況

昨年の土砂災害で大きな被害を受けた箇所において、国、県、市で連携を図り、緊急的な砂防・治山施設の事業箇所につき、再度災害防止のための激特事業を加え、5月17日に整備計画を公表したところです。（かわら版第2号）この整備計画の緊急事業について進捗状況が公表されました。緊急事業については、来年3月の完成を目指していましたが、設計の遅れや入札の不調、不落などにより、事業進捗に遅れが生じています。このため、緊急砂防事業の約80%、緊急治山事業の約40%が、令和2年6月末までに、残りの事業は、令和2年7月以降に概成する見込みとなりました。

今後は県、市の連携を密に、工事進捗を図るとともに、資格要件の緩和や工事費への復興係数の導入など、工事受注者の確保に向けて取り組みます。

砂防・治山事業進捗状況（広島県施行分）

広島県事業	事業箇所	工事 契約済	完了
砂防	85	35	-
内竹原市管内	4	4	-
急傾斜	26	23	1
内竹原市管内	4	2	-
治山	59	8	-
内竹原市管内	8	-	-



▲下仁賀地区
急傾斜地崩壊対策事業

（令和元年8月31日時点 単位：箇所数）

（裏面へ続く）

災害復旧かわら版は、市ホームページでもご覧になれます。

＃がんばろう竹原

広島県 緊急砂防飯屋谷川

堰堤本体工事始まる

港町5丁目の的場地区で土石流が発生し大きな被害が出た飯屋谷川において、災害関連緊急砂防事業が始まりました。現在は、堰堤基礎の掘削が進められています。早期の完成に向けて取り組んでまいりますので、引き続きご協力をお願い致します。

●工事の概要
砂防堰堤 1基
(H=11.5m、L=50.2m)



▲堰堤本体の床掘状況

新庄町寺地区 農業用施設（農道）復旧完了

新庄町寺地区の農道が昨年の豪雨で隣接の山腹が崩壊し、土砂の流入と農道の崩壊により、通行できない状態が続いていました。8月に、隣接の農地と共に農道の復旧が完了し、以前の状態に機能を回復することができました。



▼被災直後



▼復旧後

吉名町曾井地区

がけ崩れ対策工事進む

斜面の崩落が起きるなど大きな被害となった吉名町曾井地区で、斜面対策工事が始まりました。左の写真は、法枠工法という斜面上に格子状のコンクリートを造成し、斜面の安定を図る工法です。今後ともご協力をお願いします。



▼被災直後



▼復旧中

仁賀町栃谷

市道栃谷線災害復旧工事完成

今年3月に着手した、市道栃谷線の道路災害復旧工事が8月に完成し、長らく通行止めとなっていた砂防河川栃谷川沿いの市道が開通しました。栃谷川上流の大量の土石流が、護岸と道路を侵食する被害を受けました。周辺河川の護岸は依然として被害を受けたままの箇所もあり、これから早期復旧に向けて取り組みます。



▼復旧後



▼被災直後

